

# 不動産会社社長が書いた日本初！「弱者のための起業本」とは？！

全国の図書館で“増殖中”のビジネス書。

「同性カップルのための頼れる不動産屋」がめざす社会のカタチ。

合同会社うんすい宅建代表社員の阿部浩一が、2021年12月17日に出版した、“きまじめでやさしい弱者のための「独立・起業」読本”。日本初の社会的弱者に向けた起業本が現在、全国で120を超える自治体や大学の図書館に所蔵され、日々その数が増え続けています。

出版後の最も特徴的な動きとして、特に売り込み等をしていないにもかかわらず、所蔵される図書館が全国的に拡大し続けているところにあります。（ウェブサイト「カーリルローカル」調べ）。

自分自身も長年弱者を自認しながら、なかなか社会の側にそのつらさを理解してもらえない感覚をいだきつつ、NPO業界から転職し、業界未経験で不動産会社を創業した著者。本書は、理由はどうあれ、生きづらさをかかえる社会的弱者に対し、組織に属することや人間関係が苦しいなら、独立・起業という選択肢もあり得るということを綴っています。

図書館という空間は、文化の進展および学術の振興に寄与する側面がある一方、本書のタイトルにある「きまじめでやさしい」人たちを包み込む機能も持ち合わせています。著者自身もそうでしたが、失業中、病気休暇中など、心身の弱った人々の心の拠り所でもあります。

全国の図書館で静かに増え続けるビジネス書の話。社会的弱者、同性カップル（あるいはLGBTs）、起業、起業本などといった、昨今のトレンドでもある小カテゴリーが配された、貴新聞の読者、編集局の皆様にも強い関心を持って受け止めていただけるものと確信しております。

## 【取材していただけるポイント】

- ・ 出版社「クロスメディア・パブリッシング」の著者（当社代表）担当者の証言
- ・ 当社代表とパートナーの日常風景（※要配慮）
- ・ 当社代表への取材（著書について、事業に託した思い、図書館への思い、ゲイの当事者でもある自分自身についてなど、ざっくばらんにお話しできます）
- ・ 著書が所蔵されている図書館に対する取材（こちらで事前に承諾を得ておくことも可能です）

会社名：合同会社うんすい宅建

所在地：189-0014 東京都東村山市本町 1-15-41 アズロイヤル 201

メール：kohichi.abe0127@gmail.com TEL：042-313-0248 FAX：042-313-0249

担当者：阿部浩一（090-6833-1491）<https://www.unsuitakken.com/>

